

べてきたが、教育背景が大学院修了者である専門看護師と専門学校、短期大学、大学卒業である認定看護師や教育担当看護師では若干異なる特徴が以下に示すとおり、みられた。

第一に、研究実施上の困難の内容として、認定看護師や教育担当看護師では全般的な研究方法の知識やスキルなどを挙げていたが、専門看護師は「文献検索・入手」「資金不足」「時間がとれない」など体制にまつわる問題を挙げていた。

第二に、専門看護師の場合、セミナーで希望する内容として、看護研究の基本的手順を望んでいる者はみられなかった。また、研究方法に関する知識やスキルのほとんど全ての項目について、専門看護師の達成度は高かったが、統計解析手法やデータ解析などは他の看護師と違いがなかった。このことから、専門看護師は大学院教育課程では事例研究や質的研究に取り組むことが多いが、自分が実施したことのない研究手法は指導できず、統計解析などに不得意感を持っている可能性があることが示唆された。

したがって、専門看護師は臨床看護研究方法の知識やスキルでより専門的な内容を学びたいと考えているのに対し、認定看護師や教育担当看護師は臨床看護研究の基本的な手順を学びたいと考えており、教育背景によって教育ニーズの違いが若干あることが明らかになった。

以上の結果から、看護師の臨床看護研究に関する知識やスキルに関しては教育ニーズが高く、看護師に対する臨床看護研究に関するリテラシー活動の強化を行うことが今後の課題と考える。また、その際には、看護師の教育背景も考慮した教育プログラム等の展開が必要である。

本研究では、主に臨床看護研究方法の知識・スキルに焦点をあてた教育ニーズ調査を行ったが、調査結果からは研究環境や体制の整備の必要性も示されていた。今後、臨床看護研究を推進するには、臨床看護研究の教育リテラシー活動だけではなく、実践家が研究を実施しやすいように人的・物的環境を整えること、実践の場で研究成果を示すことへの適切な報酬を考慮するなど多面的な方略が重要と考える。

謝 辞

本研究の実施にあたり、調査にご協力いただいた認定看護師、専門看護師、病院の教育担当の看護師の皆様にご心より御礼申し上げます。また、調査実施にあたりご指導いただきました京都大学大学院医学系研究科福原俊一先生、質問紙の設計にご協力いただきました東京大学先端科学技術センター平林慶史様、調査運営にご助言いただきました北里大学病院医療安全管理室荒井有美先生に深く御礼申し上げます。

なお、この研究は、厚生労働科学研究 臨床研究 基盤整備推進研究事業「臨床研究フェロウシップ構築に関する研究」(H18-臨研(教育)-若手-001)(主任研究者：福原俊一)の助成によって行われたものであり、ここに謝意を表します。

文 献

- 1) 嶋森好子：実践に即した看護研究ができる場づくりにお互いが努力しよう，看護展望，23(11)，1202-1204，1998
- 2) 萱間真美：臨床家が取り組むべき研究とは 臨床家にしかできないこと，精神科看護，28(10)，14-18，2001
- 3) 操華子：特集 臨床看護研究に今求められるもの：臨床ナースは研究とどのように関わるべきか：研究支援はどのようになされるべきか，インターナショナルナーシングレビュー，29(1)，38-44，2006
- 4) 吉浜文洋：臨床の看護者による臨床のための看護研究，精神科看護，28(10)，8-13，2001
- 5) 山田一朗，阿部洋子，金子 明，赤坂陽子，高橋慶子：臨床現場に看護研究が定着しないのはなぜか-研究に対する臨床看護者の意識と，その継時的変化-，Quality Nursing，1(2)，66-73，1995
- 6) 南沢汎美，雄西智恵美，数間恵子，小玉香津子，齋藤やよい，酒井美絵子，深山智代：臨床看護研究実施上の困難と克服課題：第一次調査報告，日本看護科学会誌，18(1)，52-59，1998
- 7) 数間恵子：概観 臨床研究支援のための環境づくり，看護，55(12)，40-43，2003

- 8) 安藤裕美：臨床看護研究に関する調査報告 第26回栃木大会・看護研究発表者へのアンケートから, 精神科看護, 28(10), 19-23, 2001
- 9) 澄川美智, 奥村潤子：中堅看護師のキャリアアップに焦点を当てた看護研究支援の実際[1]: 看護研究体制の変遷と外部指導者からの支援, 看護展望, 28(10), 1130-1135, 2003
- 10) 五十里瑞枝：研究を支援する院内研究体制 看護研究会への参加意欲を高める工夫, 精神科看護, 28(10), 38-41, 2001
- 11) 日本看護協会認定部ホームページ(<http://www.nurse.or.jp/index.htm>)
- 12) 福原俊一：臨床研究フェロシップ構築に関する研究, 厚生労働科学研究 臨床研究基盤整備推進研究 平成18年度総括・分担研究報告書, 2007
- 13) 南沢汎美, 雄西智恵美, 数間恵子, 小玉香津子, 齋藤やよい, 酒井美絵子, 深山智代：臨床看護研究実施上の困難と克服課題 第二次調査, 日本看護科学会誌, 20(1), 28-35, 2000

Abstract

Educational Needs of Advanced Nurses for Clinical Nursing Research : Certified Expert Nurses, Certified Nurse Specialists, and Nurses in Charge of Staff Development at Hospitals

Ayumi Kono*¹ Mami Kayama*² Misuzu F. Gregg*³

The purpose of this study was to identify the educational needs for clinical nursing research among advanced nurses practicing at clinical settings. Subjects were 180 certified expert nurses, 164 certified nurse specialists, and 125 nurses who are in charge of staff development at hospitals. The questionnaire survey was conducted via mail to identify their self-evaluation of their achieved level in the knowledge and skills of clinical nursing research methods, the frequency of teaching the knowledge and skills, and barriers in clinical research implementation. Certified expert nurses and nurses who are in charge of staff development at hospitals both reported their insufficient knowledge and skills regarding clinical nursing research methods. On the other hand, certified nurse specialists reported barriers in their work structures or systems in research implementation. Most of the subjects indicated low achievement levels of knowledge and skills regarding clinical nursing research methods, even though they recognized the importance of them and that they have to conduct clinical nursing research as one of their work assignments. Therefore, the findings indicated that nurses practicing at clinical settings had strong educational needs for clinical nursing research methods, although there was a slight difference about the educational needs based on their academic or career background. The literacy of clinical nursing research methods should be enhanced at clinical settings not only at academic settings in the future.

Key words : Educational needs, Clinical nursing research, Nurses, Research methods

*¹ School of Nursing, Osaka City University

*² St. Luke's College of Nursing

*³ Kobe City College of Nursing